

日本赤十字社総合福祉センター 介護老人保健施設 レクロス広尾  
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

《利用に関するQ&A》

Q デイケアの利点は何ですか？

A：通所リハビリテーション（デイケア）では、運動をメインとしたプログラムに参加することで在宅生活が維持・向上できるよう促していきます。プログラムは一人ひとりの健康度や体力測定等によりアセスメントを行い、それに基づいたオーダーメイドのリハビリテーションサービスを準備します。

また、日帰りケアの中で健康チェックや食事・入浴・趣味活動等の提供も行う予定です。

Q 営業日はいつですか？

A：開所している曜日、時間は以下の通りです。

曜日：月・火・水・木・金（土曜日の開所についても検討中）

休み：土日祝祭日／5月1日（日赤創立記念日）、

12月30日～1月3日（年末年始）

時間：9：00～16：00（サービス提供時間は6時間）

1日の定員は、要介護：要支援は8：2の割合で、合計40名です。

Q 送迎はありますか？

A：センターを中心におおむね2kmが範囲となっています。

具体的な送迎範囲については、一度ご相談ください。

Q 車いすでも利用できますか？

A：ご利用いただけます。センター利用中は車いすをお貸しすることも出来ますので、ご相談ください。

Q 人員配置については？

A：作業療法士1名、理学療法士1名、看護師1名、介護福祉士4名の計7名

Q サービス提供時間は？

A：6～8時間

Q 一日の流れを教えてください。

(時間)	(デイケア内容)
9：00	デイケア開所
10：00	入浴
11：00	午前プログラム
12：00	昼食
13：00	午後プログラム
14：45	おやつ
15：15	帰りの挨拶
16：00	デイケア閉所

Q プログラムには必ず参加しなくてはならないのですか？

A：必ず参加しなくてはならないわけではありません。ご自分の目的・目標にあわせてご参加ください。

Q 食事内容は？

A：6月から主菜を2種類のメニューより選択していただき提供します。

Q 制限食については？

A：個別に相談を受け付けます。金額は変わりません。

Q 食事代は？

A：昼食代はおやつ代を含み、1食600円です。

Q 入浴サービスは？

A：行います。3人浴槽（一般浴）とリフト付個浴があります。  
基本、座位が保てる方を対象としています。

Q サービス内容は？

A：マシンを使ったパワーリハビリを中心とした個別、集団プログラムを行う予定です。

「できる動作」を「している動作」にするために、食事・入浴・排泄などの日常生活動作のリハビリを中心に提供します。

その他にも、スポーツ、手工芸、調理・・・なども行う予定です。主に、筋力トレーニング、歩行などの動作練習、リラクゼーションや関節を柔らかくする運動を行います。

Q リハビリに使用する機器や設備はどのようなものがありますか？

A: ・疼痛緩和用ホットパック  
・バランス訓練や関節可動域拡大トレーニング用のスリング  
・体力向上トレーニング用マシン4機（レッグプレス、ヒップアブダクション、ローイング、レッグエクステンション）など  
・筋力トレーニング用ゴムバンドや重錘  
・平行棒やマット

Q キャンセル料については？

A: キャンセル料は、当日の朝8時までにご連絡をいただければ、かかりません。それ以降については、食事代料金の600円がかかります。代替日等はありません。

Q 事前見学は可能か？

A: 事前に連絡をいただければ可能です。  
※ 見学時の送迎はいたしません。

Q 持参するものは？

A: 日常生活用品は、全てご本人持ちとなります。  
また、入浴される方は、着替え、洗身用タオル、バスタオル、シャンプー、リンス、ボディソープ、おむつ等も持参していただきます。

Q 実費負担のものは？

A: おむつ代、食事代、教養・娯楽費、行事（1回）、レクリエーション等に係わる費用、日常生活用品、複写物の費用

Q 診療情報提供書は必要ですか？

A: 法的に診療情報提供書の提出は認められておりません。  
しかし、当施設では医師からの医療情報を基に、利用者の病状や心身の状況把握を行うことで、リハビリテーションにおけるリスクの管理（運動の負荷等）や状態が急変したときの協力病院への医療情報の伝

達等に役立てようと考えております。そのため、お手数をおかけしますが、ご提出をお願いしたいと思います。

診療情報提供書のご提出が難しい場合は、ご相談いただけたらと思います。

※ その他、ご質問等ありましたら、スタッフまでお問い合わせください。